



政府統計

報道関係者 各位

平成 28 年 11 月 7 日

【照会先】

政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室

参事官 石原 典明

室長補佐 手計 高志

企画調整係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7609, 7610)

(直通電話) 03(3595)3145

毎月勤労統計調査 平成 28 年 9 月分結果速報等

毎月勤労統計調査平成 28 年 9 月分結果速報を、今般とりまとめましたので公表します。

【調査結果のポイント】

1 賃金（一人平均）

(1) 現金給与総額の前年同月比は、0.2%増となった。

うち一般労働者は0.4%増、パートタイム労働者は0.3%増となった。

(2) 所定内給与の前年同月比は、0.4%増となった。

うち一般労働者は0.5%増、パートタイム労働者は0.7%増となった。

(3) 所定外給与の前年同月比は、1.3%減となった。

うち一般労働者は1.1%減、パートタイム労働者は4.3%減となった。

(4) 所定内給与と所定外給与を合わせたきまって支給する給与（定期給与）の前年同月比は、0.3%増となった。

うち一般労働者は0.4%増、パートタイム労働者は0.5%増となった。

(5) 特別に支払われた給与の前年同月比は、2.9%減となった。

(6) 実質賃金指数（現金給与総額）の前年同月比は、0.9%増となった。

（消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）の前年同月比は、0.6%下落）

2 労働時間（一人平均）

(1) 総実労働時間の前年同月比は、0.7%増となった。

(2) 所定内労働時間の前年同月比は、0.8%増となった。出勤日数の前年同月差は、0.1日増となった。

(3) 所定外労働時間の前年同月比は、0.9%減となった。

(4) 製造業の所定外労働時間の前年同月比は、1.8%減となった。

(5) 製造業の所定外労働時間の前月比（季節調整済指数）は、1.4%増となった。

3 雇用

(1) 常用雇用の前年同月比は、2.2%増となった。

(2) 就業形態別に前年同月比をみると、一般労働者が2.0%増、パートタイム労働者が2.2%増となった。

（注）平成 28 年 9 月分結果速報の数値は、確報で改訂される場合がある。

《特別集計》平成 28 年夏季賞与（一人平均）

今年の 6～8 月の「特別に支払われた給与」のうち賞与として支給された給与を特別集計すると、平成 28 年夏季賞与は 3 6 5, 0 0 8 円となり、平成 27 年夏季賞与に比べ 2.3%増となった。